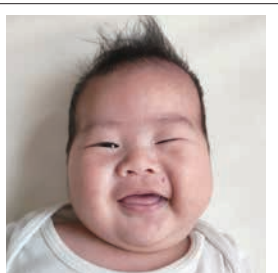


10月
2024年
NO.223

TOYAKO
とやこ
広報



秋の恵み
ふるさとのお米
とれたよ! /



山谷 天音ちゃん
そらと
正紀さん・萌さん
7月2日生 入1区



スマホ教室 のご案内

実際にスマホを
使いながら一緒に
学びませんか？

■日時・場所

- ①11月13日(水) 観光情報センター
 - ② 14日(木) 洞爺総合センター
 - ③ 15日(金) ウトゥラノ
- ※各日 10時～15時30分

■対象者 スマホを保有していない人、スマホの操作に不安がある人

■定員 各回8人(先着順。定員になり次第締切)

■参加料 無料

■申込方法 11月1日(金)までに下記の問合せ先まで電話またはメールにて応募してください

■その他 講座中はスマホの無料貸出を実施します。詳しくは町内回覧をご覧ください

■問合せ

政策推進課情報推進係
TEL: 82-778
FAX: 76-4727
MAIL: joho@town.toyako.lg.jp



目次

- 3 pickup news
企業の知恵とマチをつくるー
民間2社と協定締結
ワンポイント手話
- 4 ありがとうツデーマーチ
- 6 集計結果をお知らせします
洞爺湖町各種回覧物等に関するアンケート
- 8 まちのわだい
- 10 私たちの健康を支える
国民健康保険からのお知らせ
- 11 お知らせ
防災とやこ
心からおくやみ申し上げます
わたしのうた
- 15 さわやかだより
生活習慣病予防と介護予防
- 16 読書の家から
地域おこし協力隊通信 vol.77
- 17 消防だより
- 18 世界へ発信！2つのユネスコ遺産
- 19 イベントカレンダー
- 20 spotlight
元・北海道ツデーマーチ実行委員長
門馬利美さん
東奔西走／町公式LINEを友だち追加！

今月の表紙

とやこ小学校の稲刈り体験が9月、財田地区の田んぼで行われました。児童たちは、米農家の塩田満さんとコンバインに乗り、黄金に染まった稲穂を収穫しました。



人口と世帯の動き

	(先月比)
男	3,708人 (-3)
女	4,285人 (-12)
計	7,993人 (-15)
世帯	4,798世帯 (+1)
<8月31日現在>	

pickup news

Panasonic ITS



企業の知恵とマチをつくる

民間2社と協定締結

写真右：(前列左から)石橋氏と下道町長
写真左：(左から)田辺社長、高橋さん、下道町長

洞 爺湖町と民間4団体は、町内の人手不足の解消などを目的に、スポットワーク仲介アプリを運営するタイムミー(本社・東京都)と包括連携協定を締結しました。また、地域課題解決に民間の知見を活用するため、パナソニックITS(本社・神奈川県)とも協定を締結しました。

タイムミーと協定を結んだのは町のほか洞爺湖町商工会、とうや湖農業協同組合、いぶり噴火湾漁業協同組合、洞爺湖温泉観光協会。同社運営のアプリ「タイムミー」は、利用者が働きたい時に合わせ、短時間のアルバイトを仲介します。今回の協定で町民や事業者向けにタイムミーを活用しやすくするための説明会が行えるようになります。町内の人手不足の解消が期待されます。

役場で8月20日に行われた締結式では、同社執行役員スポットワーク研究所長の石橋孝宜氏と下道町長、各団体の代表が出席しました。団体からは、人手不足が原因の窮状が次々と語られました。石橋氏は、6者による協定締結は同社初と話し「地域に眠っている労働力を起こし、人口流出を防ぎたい。洞爺湖町で成功事例をつくりたいです」と意気込みを語りました。



左手の親指を立てて右手の手のひらで後ろから少し押すような感じで2回ほど叩いてから、右手の甲側を手前に向けて2回ほど叩きます。

ワンポイント 手話

毎月、職員が今月の手話を紹介します。
第67回目は社会教育課小八木香菜子です。

■問合せ 健康福祉課福祉支援係
(☎ 76-4006)



ありがとう ツーデーマーチ

37年の歴史に幕— 最後の北海道ツーデーマーチ

洞 爺湖周辺を舞台にした
ウォーキングの大会、
第37回北海道ツーデーマーチ

が9月14、15日の2日間で行
われました。今回が最後の開
催となり、全国から集まった
ウォーキングの愛好者は豊か
な自然を踏みしめながら大会
に別れを告げました。

北海道ツーデーマーチは、
ウォーキングの普及と愛好者
の交流を目的に活動している
日本マーチングリーグが、創
設時に公認した16大会の一つ
として始まりました。長年の
間、大勢に親しまれてきまし
たが、運営を支えてきたボラ
ンティアスタッフの高齢化な
どで今回をもって歴史に幕を
閉じることとなりました。

最後の大会には、2日間で
延べ1067人が参加。洞爺
湖や、有珠山周辺を一周する
コースなど全8コースが用意
されました。

初日の午前7時半には、洞

爺湖を一周するコースの参加
者が温泉街のスタート地点に
集合。壮瞥方面に向かい、歩き
始めました。町は昨年に続いて
今夏も厳しい暑さに見舞われ
ましたが、ツーデー当日は秋風

が心地よい絶好のウォーキン
グ日和。道外からの参加者も
「北海道らしい気候で歩きやす
いですね」と楽しみながら歩
を進めていました。

2日目の有珠山周辺を一周
するコースには、道内外の
ウォーキング愛好者が参加。
昭和新山や西山山麓火口など
を通るアップダウンの大きい
コースですが、参加者は健脚
ぶりを発揮してはつらつと
ゴールに向かいました。

最後の大会となった北海道
ツーデーマーチ。長年、運営
に協力したボランティアの町
民からは寂しがる声も聞かれ
ましたが、惜しまれつつも有
終の美を飾ることができまし
た。



ウォーキングの祭典 笑顔の2日間

1. 笑顔で温泉街を出発 2. ザ・ウインザーホテル洞爺を背にスタート 3. 豊かな緑の中をウォーキング 4. 有珠善光寺の境内を通過 5. 洞爺湖を横目に前へ 6. 休憩所で一息 7. 無事に完歩して笑顔



「名残惜しいね」

ツーデーマーチとボランティアスタッフ

北海道ツーデーマーチが長年続いてこれたのはボランティアの献身があったからこそ。洞爺湖町歩こう会の副会長、青木佐智子さん（写真中央）は大会創設当初から協力を続けてきたうちの一人。「参加者とお話できるのが楽しみだったから終わるのは寂しいですね」と終了を惜しみました。

温泉街の特設会場では、他のスタッフと最後まで笑顔を決やさず、ゴールした参加者の完歩を祝いました。



箱根から参加しました！
洞爺湖町（旧虻田町）との姉妹都市締結から今年で60周年を迎えた箱根町の皆さんも最後の北海道ツーデーマーチに駆けつけてくれました。とうや水の駅から洞爺湖温泉街までの10キロコースに参加。「芦ノ湖とは景色が違いますね」と景観を満喫しながら、両町の町章が描かれた旗を手に湖畔のウォーキングを楽しんでいました。

洞爺湖町各種回覧物等に関するアンケート

■問合せ 企画財政課広報統計係 (☎ 74-3004)

広報紙「広報とうやこ」と各種回覧物の配布方法、部数の削減などを検討するため、自治会対象のアンケートを実施しました。

このたび、集計結果がまとまりましたのでお知らせします。結果をもとに広報紙や回覧物、ホームページ (HP)、SNS を使った周知の効率化などを進めます。



アンケート結果の詳細は
次ページをご覧ください

1. 対象 町内全ての自治会 (41 自治会)
2. 期間 8月1日から約1カ月
3. 方法 町職員が自治会担当者にアンケートを配布。後日回収 (一部は役場に直接提出)
4. 回答 全自治会が回答

自由意見欄の内容

1 配布方法について

- ・各幹事、班長に負担をかけない配布方法を考えてほしい
- ・役員が配布前などの作業をしているが、今後も役員の固定化や高齢化が進むため負担の少ない配布方法を考えてほしい
- ・回覧物が異常に多い。職員、自治会の負担軽減が必要
- ・仕分け担当者の負担が大きい。配送業者が配ってほしい
- ・班長は各戸配布は行わず、回覧板に入れて回覧する。各戸は必要な分だけを受け取り、次の戸に回す
- ・スマホなどが普及しているため、若い世代は紙媒体である必要はない。高齢者は必要な場合のみ役場に取りに行くのがよい
- ・一般町民にそれほど必要と思われないものは、役場や公共施設などに置くような形がよい
- ・広報紙のみの配布方法にするのが望ましい
- ・高台地区は回覧分がないため、全戸配布が望ましい
- ・各戸配布物を広報紙に折り込んでほしい
- ・自治会加入者だけではなく、全町民に配布すべき
- ・回覧物は広報紙に一元化し、公式 LINE の普及に努め、広報紙は希望者のみ配布がよい。広報紙の掲載は一定のルール化が必要

2 配布数削減について

- ・人口の割に回覧物が多過ぎる。発行元は効果検証をしているのか
- ・回覧物は多過ぎる。無料で配布されるから多くなってしまうので、チラシ類は有料にして自治会へ手当として支給してはどうか
- ・回覧物の精査が必要。量が多く町の広報等を利用しすぎだと感じるので、新聞折込を利用させた方がよいのでは
- ・発行回数を減らす
- ・議会だよりを廃止

3 その他

- ・高齢者が多くなってきたため、電子化は無理だと思う。

- ・仕分けや配布は負担だが、特に高齢者はスマホ・パソコンを使えない人が多いため、今までどおりの紙媒体の情報提供が必要
- ・自治会費未納者に配布することが疑問。住民選抜の必要性があるのでは。資源の無駄遣いになるため住民意識の変更が必要

4 不要な情報・内容の重複

- ・町民として知ってほしい情報と知らなくてもいいと思われる情報があり、内容を検討すべき
- ・不要な情報が多い。もっとコンパクトにし、字も大きくしてほしい
- ・回覧物は町民全体に必要な情報のみとしてほしい
- ・広報紙にまとめられるものはできるだけその中に入れてほしい
- ・広報紙と同じ内容が別紙で見られるので、被らないようにすべき

5 回覧物の内容について

- ・学校だよりは生徒のいるところだけでいいと思う。英語だけの回覧物 (英国青年のレポート) があるが、読める人がいないと思うので、必要な人にだけ配布すべき
- ・営業目的のものも配布してよいのだろうか

6 広報紙の内容について

- ・町や役所への意見などの町民に知ってもらいたいことについては、広報紙に「ご意見・回答」として載せてはどうか
- ・町のトップが未来への方針を述べてほしい
- ・町の現状と問題点、課題について説明がほしい
- ・町の今後のビジョンの説明がほしい
- ・インターネットで見られる情報を広報紙で案内するコーナーを設ける (バーコードコーナーみたいなもの)
- ・紙の質を落とす
- ・高齢者の人は毎月楽しみにしている！

設問 1 回覧物の量について

項 目	回答数
①削減した方がよい	16(39%)
②どちらかという削減した方がよい	12(29%)
③どちらかという削減しなくてよい	4(10%)
④削減しなくてよい	5(12%)
⑤未回答	4(10%)
総 計	41

設問 2-1 1で①または②と回答した理由(複数回答可)

項 目	回答数
枚数が多くて情報が分かりづらい	12(20%)
配布前の仕分け作業に時間がかかる	22(36%)
配布するのが重くて大変	7(11%)
不要な情報が多い	7(11%)
資源の浪費になる	11(18%)
その他	1(2%)
未回答	1(2%)
総 計	61

設問 2-2 1で③または④と回答した理由(複数回答可)

項 目	集計
必要な情報は多い方がよい	4(29%)
広報紙などで得られない情報が得られる	6(43%)
仕分け作業や配布が地域の交流につながる	3(21%)
回覧物を読むのが楽しみ	0(0%)
その他	0(0%)
未回答	1(7%)
総 計	14

設問 3 回覧物の配布の負担について

項 目	回答数
①負担	10(25%)
②どちらかという負担	14(34%)
③どちらかという負担ではない	10(24%)
④負担ではない	5(12%)
⑤未回答	2(5%)
総 計	41

設問 4-1 3で①または②と回答した理由(複数回答可)

項 目	回答数
配布前の仕分け作業に時間がかかる	22(53%)
回覧物が多くて重たい	6(14%)
世帯数が多いので配るのに時間がかかる	5(12%)
仕分けや配布に必要な人員を確保するのが大変	6(14%)
家に来られるのを嫌がられたことがある	3(7%)
その他	0(0%)
総 計	42

設問 4-2 3で③または④と回答した理由(複数回答可)

項 目	集計
配布前の仕分け作業にそれほど時間がかからない	7(28%)
世帯数が少ないので配るのにあまり時間がかからない	6(24%)
仕分けや配布に必要な人員を確保できている	3(12%)
配布作業が地域の交流につながる	9(36%)
その他	0(0%)
総 計	25

設問 5 必要な世帯にのみ広報紙などを配布することについて

項 目	回答数
①賛成	7(17%)
②どちらかという賛成	6(14%)
③どちらかという反対	13(32%)
④反対	9(22%)
⑤未回答	6(15%)
総 計	41

設問 6-1 5で①または②と回答した理由(複数回答可)

項 目	回答数
必要な世帯だけに配る方が作業が楽	10(40%)
広報紙などが不要な世帯が多い	4(16%)
仕分けや配布の担当者を確保しやすくする	4(16%)
家に来られることが嫌な人もいるから	2(8%)
その他	2(8%)
未回答	3(12%)
総 計	25

設問 6-2 5で③または④と回答した理由(複数回答可)

項 目	回答数
世帯ごとに広報紙などが必要か不必要かを把握するのが大変そう	13(31%)
これまでどおりの配り方より必要な世帯だけに配る方が大変そう	12(29%)
仕分けや配布の人員が足りているから	1(2%)
配布が地域の交流につながるから	10(24%)
世帯数が少ないのでそれほど作業が楽にはならなそうだから	1(2%)
その他	2(5%)
未回答	3(7%)
総 計	42

設問 7 広報紙や一部の回覧物を町公式LINE、HPで閲覧可能なことを知っているか

項 目	回答数
知っており、こちらを利用している	12(29%)
知っていたが使い方が分からない	11(27%)
知らなかった	4(10%)
スマートフォン、パソコンなどを持っていない	5(12%)
その他	6(15%)
未回答	3(7%)
総 計	41

設問 8 広報紙・回覧物の今後のあり方について

項 目	回答数
これまでどおりでよい	11(27%)
回覧物などの情報は広報紙に集約するのがよい	17(42%)
各戸配布はやめ、全て回覧にするのがよい	1(2%)
必要な世帯だけ役場などに取りに行くようにするのがよい	1(2%)
インターネットなどで閲覧するのがよい	2(5%)
その他	4(10%)
未回答	5(12%)
総 計	41

8/7 「姉妹」で思い出作り 箱根町の中学生が来町

姉妹 妹都市提携を結んでいる神奈川県箱根町の中学生親善訪問使節団が来町しました。

役場で行われた歓迎式では、生徒5人が訪問中にやりたいことを発表し、7月に箱根町で交流した洞爺湖町の中学生使節団との再会と思い出作りなどを挙げました。

使節団を代表し、箱根中の小澤桃果さんが、勝俣浩行箱根町長からの親書を八反田稔副町長に手渡しました。



親書を手渡す箱根中の小澤さん

7/29 美声で聴衆を魅了 異色の歌手響宴 in 洞爺

演 歌やシャンソンの歌手が出演する「異色の歌手響宴 in 洞爺」が、洞爺湖文化センターで行われました。

開演と同時に舞台上上がったのは、シャンソン歌手のNAO M Iさん。豊かな声量で会場の隅々まで歌を響かせ、コンサートを盛り上げました。

他にも民謡歌手の三代目今井箏山さんなど多彩なジャンルの歌手が登場し、訪れた聴衆の耳を楽しませていました。



歌声を披露する出演歌手

8/15 争いの無い世界のために 戦争を語り継ぐ集い

終 戦記念日の8月15日、戦争を語り継ぐ集いが役場本庁舎で行われました。地域の小学生などが参加し、始めに原爆投下の被害を学ぶDVDを上映。被ばくの恐ろしさを知った児童は「戦争は怖いということがよくわかりました」など感想を発表しました。

続けて、原爆が投下された広島、長崎に送り届けるための千羽鶴を制作。非戦の祈りを込めながら一羽ずつついでいねいに折っていました。



千羽鶴を作る参加者

8/8 温泉街の発展を祈願 薬師の日湯かたまつり

薬 師の日に当たる8月8日、薬師の日湯かたまつりが、洞爺湖温泉地区の足湯ポケットパークで行われました。

始めに行われた祈願法要は、湯前薬師如来奉賛会の関係者など約20人が参列し、温泉街の発展を祈願しました。奉賛会の朝倉英隆会長は「地域の大切な祭りなので、これからも守っていきたいです」とあいさつしました。

湯かたまつりの会場には焼き鳥などの縁日らしい匂いが漂い、大勢でにぎわいました。



温泉街の発展を祈った薬師の日の法要

8/25

道外の縄文文化を学ぶ 縄文講演会

宮 城東松島市の縄文遺跡、里浜貝塚について学ぶ縄文シティサミットプレイベントの縄文講演会が、入江・高砂貝塚館で行われました。

講師を務めた奥松島縄文村歴史資料館の菅原弘樹氏は「里浜貝塚は松島湾沿岸にあり、この土地は縄文前期に形作られてから大きく変わらず今に続いています」と説明しました。縄文人の豊かな生活を支えた要因に安定した自然環境があったとし、参加者も解説に聞き入っていました。



里浜貝塚について学んだ縄文講演会

8/22~29

戦争を学んで平和を守る 戦争と平和展

戦 時中に使われた物品や写真を通して戦禍を伝える戦争と平和展が、役場本庁舎で行われました。

出征する兵士のために作られた「出征旗」や、原爆の被害で亡くなった人々の写真などが展示され、戦争の悲惨さを来場者に訴えました。

イスラエルの侵攻で多数の市民が犠牲になっているパレスチナの子どもたちが描いた絵も飾られ、今なお続く戦禍を伝えました。



展示されたパレスチナの子どもの絵

8/31

地域の防災力を高める 本町6区自治会で防災教室

本 町6区自治会（野田憲昭自治会長）で防災教室「学ぼう親子で防災」が開催されました。自治会役員と親子約10人が参加し、町職員の講演、段ボールベッドの組立て、非常食の試食などを行いました。

段ボールベッドの組立てでは、すでに学校の授業で体験していた子を中心に、全員で協力して組み立てていました。最後には防災グッズのプレゼントがあり、楽しみながら防災について学ぶことができました。



段ボールベッドを組み立てる子どもたち

8/28

性差を考えた避難所運営を 男女共同参画講演会

洞 爺湖町教育委員会の男女共同参画講演会が、役場本庁舎で行われました。道防教育アドバイザーの住友静恵さんが講師を務め、災害時の避難所運営について能登半島地震の事例を交えて説明しました。

食事の準備などが女性に集中し、睡眠時間が少なくなったケースを紹介し、男女共同参画の意識の欠如を指摘。「一人ずつの得意を生かすことが大切です」と話し、防災に多様な観点を取り入れるよう呼び掛けました。



今後の避難所運営について解説する住友さん



私たちの健康を支える

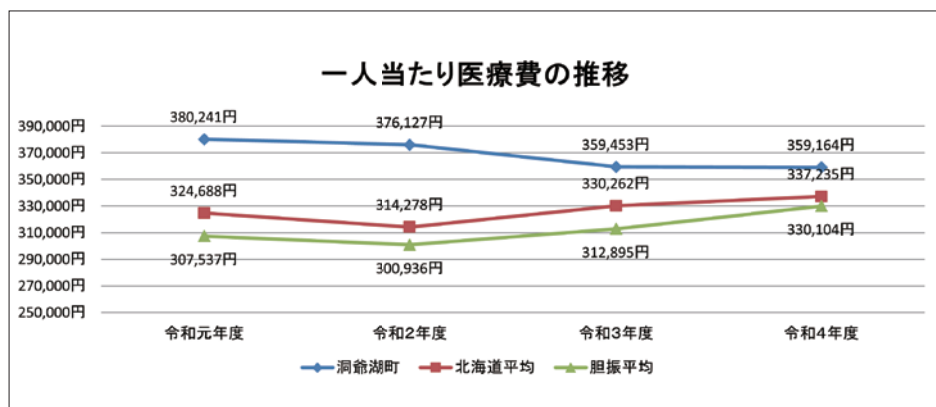
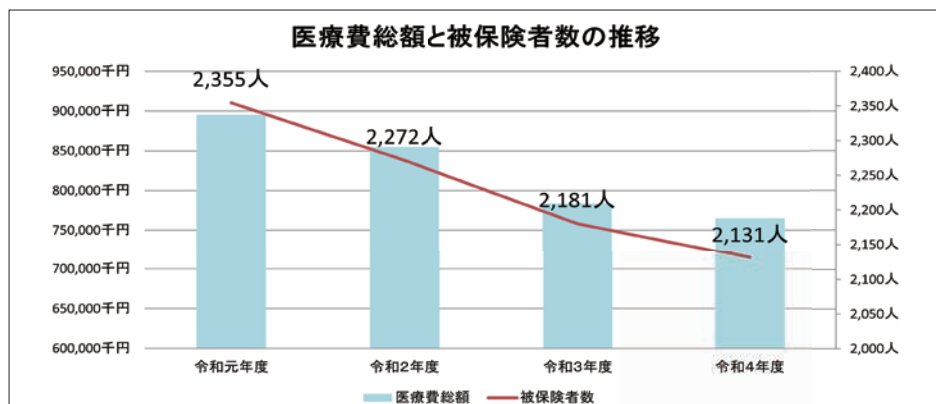
国民健康保険からのお知らせ

私たちは、日ごろ健康でも、いつ、どんなときに病気やケガをするか分かりません。そんな時に備えて加入者の皆さんが普段から保険税を出し合って医療費に充てる助け合いの制度が「国民健康保険制度」です。平成 30 年度から北海道も運営に加わり、洞爺湖町とともに地域の健康生活を支えています。

■問合わせ 住民税務課国民健康保険係 (☎ 74 - 3002)

■医療費の状況

洞爺湖町国民健康保険の令和 4 年度 (2022 年度) の医療費は 7 億 6538 万円です。



お得に受けよう！ 特定健診・がん検診！

健康な暮らしを続けるためには、特定健康診査や各種がん検診を 1 年に一度受けていただくことがおすすめです！

どんな病気も早期発見・治療により体への負担は軽く、医療費が抑えられます。ぜひ毎年の健康チェックとして受診しましょう！国民健康保険被保険者の人は全ての健診(検診)が無料です。

※ 11月6日～9日集団健診申込み受付中！詳しくは回覧チラシをご覧ください！お申込みは健康福祉課(☎76-4006)まで



■要素別順位表

令和 4 年度 (2022 年度)		洞爺湖町	北海道 (177)		胆 振 (11)	
			順 位	北海道平均	順 位	胆振平均
入 院	1 人当たり医療費	208,790 円	25 位	172,699 円	2 位	184,276 円
	1 人当たり受診回数 (受 診 率)	0.33 回	33 位	0.27 回	2 位	0.29 回
	1 件当たり日数	18.96 日	8 位	15.81 日	2 位	17.26 日
	1 日当たり医療費	33,861 円	136 位	40,089 円	6 位	37,028 円
入院外	1 人当たり医療費	129,983 円	80 位	136,533 円	1 位	123,270 円
	1 人当たり受診回数 (受 診 率)	8.01 回	64 位	8.09 回	1 位	7.65 回
	1 件当たり日数	1.28 日	116 位	1.39 日	6 位	1.32 日
	1 日当たり医療費	12,654 円	65 位	12,170 円	2 位	12,212 円
合 計	1 人当たり医療費	359,164 円	37 位	337,235 円	2 位	330,104 円
	1 人当たり受診回数 (受 診 率)	9.95 回	63 位	10.15 回	2 位	9.48 回
	1 件当たり日数	1.92 日	36 位	1.85 日	3 位	1.88 日
	1 日当たり医療費	18,795 円	61 位	17,966 円	3 位	18,567 円

令和 4 年度 (2022 年度)	洞爺湖町	北海道 (177) 北海道平均	胆振 (11) 胆振平均
1 人当たり保険料	90,365 円	95,345 円	100,956 円

令和 4 年度 (2022 年度) 合計では、受診率を除くすべての各指標で、全道・胆振平均を上回っています。特に、1 人当たり医療費は、全道・胆振平均と比べて大きく差があります。

お知らせ information

暮らし



国民年金から 年金生活者支援給付 金制度について

年金生活者支援給付金制度

は、公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者生活を守るために、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。

▼対象者

①老齢基礎年金を受給している人で次の要件を全て満たしている人

・65歳以上

・世帯員全員の町民税が非課税
・年金収入額とその他の所得額の合計が88万9300円以下
(昭和31年4月2日以後に生まれた人)、88万7700円以下(昭和31年4月1日以前に生まれた人)

②障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人で、前年の所得額が約472万1000円以下

▼請求手続き

①新たに年金生活者支援給付金を受け取り出来る人(対象になる人には、日本年金機構から「請求可能な旨のお知らせ」を送付します。同封のハガキに必要事項を記入して提出してください)

②年金を受給し始める人(年金請求手続きと併せて請求してください)

■問合せ

室蘭年金事務所
お客様相談室(☎0143-15011004) / 住民税務課住民・戸籍年金係(☎7413002)

北海道最低賃金の改正

北海道内の事業場で働く全ての労働者(会社員・パート・アルバイト)とその使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり改正されました。

▼最低賃金額 時間額1010円

▼効力発生年月日 令和6年10月1日

※詳しくは下記

二次元バーコードの北海道労働局ホームページ

■問合せ 北海道
基準部賃金室最低賃金係(☎011-709-1231)



不正軽油は犯罪です！

10月は「不正軽油防止強化月間」です。北海道では、不正軽油を「作らない」「売らない」「買わない」「使わない」を合言葉に、関係団体と共に不正軽油撲滅に向けた取組を行っています。

不正軽油に関する情報がありましたら「不正軽油110番(☎0800-18002

1110)までお寄せください。

■問合せ 胆振総合振興局
課税課事業税間税係(☎0143-24-9582)

ごみの分別と出し方について

洞爺湖町ではごみの分別や出し方について、町のホームページでご案内しています。燃えるごみと燃えないごみの区別が難しいごみや処理券を貼るごみ、資源ごみの出し方や生ごみの出し方についてなど困ったことはありませんか？し方を確認

◀ごみの出

お困りのときは「洞爺湖町ごみ分別辞典」をみていただく



▶ごみ分別



■問合せ 生活環境課環境衛生係(☎74-3006)

停電情報をLINE・チャットでお知らせします

停電情報をLINEでお知らせします。ぜひお友だち追加してください！

お友だち追加はこちら



停電・設備に関するお問合せはチャットでも受付しています。ぜひご利用ください

チャットはこちら



＜お問い合わせ＞
北海道電力ネットワーク(株)室蘭支店 お客さまサービスグループ
☎0120-060-813 (平日9時～17時)

あなたの悩みに

コタエを出します

面談
電話

相談予約
ダイヤル

完全無料

0143-47-8373

平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)

ハロー弁護士相談 / 月～金曜日10:00～16:00(祝日・年末年始は除く)

☎011-281-8686

1回15分
相談無料

※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

電話で相談

札幌弁護士会 むろらん法律相談センター



国民健康保険優良家庭表彰

洞爺湖町に在住し国民健康保険に加入している世帯で、保険税を完納し、まったく病気にかからなかった健康優良家庭に贈られます。これからも元気で健やかにお過ごしください。

- 19年 ▶ 賀上敏洋さん
- 16年 ▶ 武川春代さん
- 14年 ▶ 大屋豊幸さん
- 12年 ▶ 大平かほるさん▶ 打田正幸さん
- 11年 ▶ 和田泰光さん
- 8年 ▶ 野坂とし子さん▶ 松岡春夫さん
- 6年 ▶ 三上昭裕さん
- 5年 ▶ 矢野憲康さん
- 4年 ▶ 毛利トヨさん▶ 長谷川雅志さん▶ 館洞勝雄さん▶ 松村司さん▶ 齊藤栄子さん▶ 蒔苗弘さん
- 3年 ▶ 堤裕志さん▶ 末部禅三さん▶ 佐々木晴彦さん▶ 佐藤崇さん▶ 竹原正信さん
- 2年 ▶ 岩渕美久さん▶ 小野寺喜一さん▶ 高清水秀次さん▶ 高橋真美さん▶ 今村厚二さん▶ 小山尊広さん▶ 澤田チエ子さん▶ 松原隆さん▶ 野田憲昭さん
- 1年 ▶ 高橋雅之さん▶ 田中利一さん▶ 工藤錦逸さん▶ 佐々木二三彦さん▶ 岩佐敏昭さん▶ 高橋忠志さん▶ 志萱時彦さん▶ 神坂明さん▶ 小柳慎吾さん▶ 丸井民子さん▶ 木須守さん▶ 川村正昭さん▶ 秋山吉一郎さん▶ 宮崎洋志さん▶ 田所政志さん▶ 小倉広幸さん▶ 小山幸子さん▶ 室田崇行さん▶ 奥村稔さん▶ 石澤賢輔さん▶ 森澤厚さん



献血にご協力ください

次の日程で献血車が巡回します。病気やケガで輸血を必要としている人の尊い命を救うため、多くの人のご協力をお願いします。

▼日時 ①11月5日(火) 14時15分～16時 ②11月6日(水) 10時～12時

▼場所 ①洞爺温泉病院 ②洞爺湖町役場

※薬の服用やワクチンを接種している人は、薬の種類などにより献血をご遠慮いただく場合があります

※献血の予約アプリのダウンロードは下記の二次元バーコードから(スマホアプリから予約すると、事前問診回答までできるので便利です)

■問合せ 健康福祉課(☎76-4006)

▲アップルストアから

▲グーグルプレイから

▲QRコード

▲QRコード

募集



公共職業訓練生募集

ハローワークにて求職登録をされている人を対象に、職業訓練の募集を行います。

▼募集科目 ①OA事務・初級Web科 ②OAビジネス科 ③情報システム科3

▼定員 ①25人 ②25人 ③25人

▼募集期間 ①10月29日(火)～11月18日(金) ②11月19日(火)～11月28日(月) ③11月27日(水)

■問合せ ハローワーク室蘭(☎0143-2218689) / ハローワーク伊達(☎23-2034) / 室蘭高等技術専門学院能力開発総合センター(☎0143-4417820) ※申込み・願書提出はハローワークで受付

自衛官募集



▼募集種目 ①医科・歯科幹部自衛官 ②防衛大学校(一般)



ハロウィンジャンボ5億円

(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5,000万円

(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

9月17日(火)2種類同時発売!

発売期間 9/17(火)～10/17(金)
抽せん日 10/25(金)

公益財団法人北海道市町村振興協会

各1枚 300円

お知らせ

今年度から毎年9月および10月の2ヵ月間が「行政相談月間」に定められました。この行政相談月間に合わせて

行政相談所を開設します

相談

■問合せ 防衛省自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所
(☎0143-4419533)

▼試験期日 ①11月15日(金)
②11月2日(土)③12月4日(水)
④12月7日(土)⑤11月16日(土)
⑥12月17日(日)

▼受付期間 ①10月24日(木)まで
②10月17日(木)まで③11月15日(金)まで④11月28日(木)まで⑤10月15日(火)～11月7日(木)

③技術曹(航空自衛隊のみ)④一般曹候補生⑤自衛官候補生
▼資格 ①医師・歯科医師の免許取得者②18歳以上21歳未満③20歳以上で国家資格免許資格取得者など④⑤18歳以上33歳未満

「特設行政相談所」を開設します。

行政相談員は、皆さんが暮らしの中で役所の仕事について困っていることや、分からないことについて公平な立場で問題解決のお手伝いをします。相談は無料で秘密は厳守されます。電話でも随時受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

※相談内容 登記、供託、戸籍、金融、税金、贈与、道路、年金、法律、労働問題、不動産取引、官公署への書類提出、行政一般

△蛇田地区V

▼日時 10月30日(水) 13時～16時

▼場所 洞爺湖町役場303会議室

▼相談員 永井宗雄(☎76-4152)

△洞爺地区V

▼日時 10月30日(水) 13時～16時

▼場所 洞爺総合センター

▼相談員 大廣功(☎82-5637)

■問合せ 住民税務課住

民・戸籍年金係(☎74-3002)

無料法律相談会開催

金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。必ず2日前の17時までに事前予約してください。

定員(3人)になり次第、締め切ります。

▼日時 ①10月17日(木)②11月7日(木)13時30分～15時

▼場所 ①洞爺湖町役場②洞爺総合センター

▼担当 ①林正樹弁護士(伊達噴火湾法律事務所)②葛生翔弁護士(北海道みらい法律事務所)

■問合せ 住民税務課住民・戸籍年金係(☎74-3002)

「行政に関わる暮らしの無料相談会」開催

相続手続、契約手続、遺言書や官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。

▼日時 ①10月19日(土)

防災とうやこ

知ってますか？

No.43 「避難行動要支援者制度」

「避難行動要支援者制度」とは、高齢者や体に障がいのある人で、自然災害が発生したときに家族などの支援が受けられず、ご自身で避難が困難な人を対象に、『避難行動要支援者』として届出してもらい、あらかじめ避難の支援をする人を決めておいて、安否

の確認や災害情報の伝達など、避難の手助けをする制度です。

有珠山噴火や地震、津波など災害は突然やってきますので、避難に不安を抱えている方はお気軽にご相談ください。

【対象となる人】

支援を受けるために必要な個人情報を、支援を行う関係機関へ提供することに同意をしたうえで、次の要件に該当する人。

- ①身体障がい者 1級及び2級
- ②精神障がい者 1級
- ③知的障がい者 A判定
- ④要介護認定者 要介護3以上
- ⑤高齢者のみ世帯 65歳以上
- ⑥上記のほか、災害発生時に避難情報の入手、避難の判断または避難行動を自ら行うことが困難な人(例：妊産婦、乳幼児、難病者、日本語の不慣れな在住外国人)

●担当課

介護高齢課 高齢者・地域包括支援係(☎74-3001 ※直通)



心からおくやみ 申し上げます

故大関幸子さん
■8月15日死去■88歳■遺族は松島典子さん■虻3区

故田中英子さん
■8月17日死去■61歳■遺族は恭一さん■花和

故高橋美代子さん
■8月16日死去■82歳■遺族は勝雄さん■財田

故野々村マサコさん
■8月22日死去■88歳■遺族は敏子さん■花和

故武川寛紀さん
■8月23日死去■75歳■遺族は眞理さん■温5区

故北島みつさん
■8月17日死去■93歳■遺族は良人さん■温8区

故澤井利子さん
■8月18日死去■71歳■遺族は義雄さん■月浦

故磯野利雄さん
■9月1日死去■86歳■遺族は清子さん■洞第6

故奈良フミさん
■9月7日死去■99歳■遺族は勇さん■2町内



8月20日から9月19日届出分

広報紙への掲載は申請手続きが必要です。



萩たわわもう誰もるぬ角の家
佐藤美風

名月や雲のお伴の忍びかな
亀倉千鶴子

名月やうつむく我の道しるべ
川上智恵

山男の墓前に捧ぐ濃りんどう
長曾我部弓子

闇をゆく上弦の月舟のごと
千葉征子

新盆や机上の句稿そのままに
矢野知子

わたしのうた
あぶた俳句会 9月定例会



働きたい人のための 出張相談会

働きたい人を応援する無料出張相談会を開催します。むろらん地域若者サポートステーションは、働きたい人の

②11月16日(土) 9時30分～12時
▼場所 ウトゥラノ
■問合せ
北海道行政書士会室蘭支部
(☎82-7023担当:河合)
/住民税務課住民・戸籍年金係(☎74-13002)

新人職員紹介

■問合せ むろらん地域若者サポートステーション(☎0143-5016186)

就労自立支援施設です。その他、就労相談も歓迎です。
▼日時 11月14日(木) 13時30分～15時30分
▼場所 ハローワーク伊達
▼対象 15歳から49歳の人・家族
▼内容 就労相談・就労体験ほか
■問合せ むろらん地域若者サポートステーション(☎0143-5016186)



就労自立支援施設です。その他、就労相談も歓迎です。
▼日時 11月14日(木) 13時30分～15時30分
▼場所 ハローワーク伊達
▼対象 15歳から49歳の人・家族
▼内容 就労相談・就労体験ほか
■問合せ むろらん地域若者サポートステーション(☎0143-5016186)

10月1日付で洞爺湖町職員となった新人を紹介します。今後ともよろしく願います。
岩倉裕樹(生活環境課)
①年齢 27歳
②出身 牡賢町
③趣味・特技 野球・ゴルフ
④抱負 「洞爺湖町の力になれるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します」

寄付



善意のご寄付ありがとうございます。

●社会福祉協議会

△寄付物品▽

▽大友靖子さん(虻8区)

▽北野由美子さん(温2区)

▽長尾厚子さん(入1区)

▽大橋久さん(温8区)

▽澤田征子さん(泉区)

▽佐藤艶子さん(虻3区)

▽矢野孝典さん(虻7区)

▽虻田神社

生活習慣病予防と介護予防

洞爺湖町で介護を必要とする人の 原因疾患を調べると…

右記の順で介護を必要とする人が多い状況がみられます。その他にも高齢による衰弱が原因で介護認定を受ける人がここ最近増えてきています。

いつまでも元気に過ごすためには、介護の原因となる生活習慣病の予防・治療、意識的に身体を動かしたり、社会参加や他者と交流する機会を持つことが大切です。

- 1位 認知症
- 2位 脳血管疾患(脳梗塞、脳出血など)
- 3位 関節疾患
- 4位 骨折・転倒
- 5位 がん



肥満の人、低栄養・痩せ過ぎの人 どちらも要注意！

肥満は生活習慣病を発症するリスクが高くなるため、生活習慣を改善することが大切ですが、年齢を重ねると低栄養・痩せ過ぎの人は標準体型・肥満の人に比べて要介護の状態になりやすいことも分かってきています。

高血圧・糖尿病・脂質異常症などの生活習慣病を予防・治療することは動脈硬化を予防し、脳血管疾患や心臓の病気、腎不全などの大きな病気の予防になり、介護予防にもつながります。

また、身体の健康だけではなく、心の健康もとても大切です。ストレスを溜め過ぎない、友人や知人と交流する機会を持つことはいつまでも若々しさを保つ心の栄養になります。

この機会に自身の生活を振り返ってみましょう。

介護予防健診のお知らせ

町の集団健診では、65歳以上の希望された方に対して生活習慣病の項目を診る特定健診と合わせて運動器の検査を行っています。希望される方はぜひお申し込みください。

日時・場所

- ・11月6日(水) 洞爺ふれ愛センター
- ・11月7日(木)～9日(土) 健康福祉センター さわやか

※時間は6時30分～9時20分の30分刻みで受付しています

※申し込みが必要です。下記までご連絡ください

介護予防健診の内容

- ・特定健診(医師の診察、身体測定、腹囲測定、血圧測定、尿・血液検査、心電図、眼底検査)
- ・運動器検査(5m歩行、握力、開眼片足立ち)

※運動器検査のみの受診はできません

たいせいで
体組成計で筋肉量や
体脂肪率も測れます！



問合せ 健康福祉課 (☎ 76-4006)



秋の室内あそび・外あそび

田村学

季節と行事を、室内と外のあそびで、たっぷり楽しもう！お月見、けいろうの日、もみじがり、ハロウィン、それぞれの行事にちなんだ工作や草花あそびを紹介しています。あそびの手順もていねいに解説します。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)

【時間】 10時～16時30分 【休館日】 木曜日、祝日

みずうみ読書の家(☎ 76-2100〈あぶた読書の家〉)

【時間】 9時～17時 【休館日】 木曜日、祝日

洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)

【時間】 9時～16時30分 【休館日】 なし

新刊案内

■あぶた読書の家

△一般▽▽バタン島漂流

記(西條奈加)▽谷から来た

女(桜木紫乃)▽惣十郎浮世

始末(木内昇)▽古本食堂

新装開店(原田ひ香)▽海を

破る者(今村翔吾)▽完本

神坐す山の物語(浅田次郎)

▽首木の民(菅田哲也)▽九

人のレジェンドと愚か者が一

人(本城雅人)

△児童書▽▽ちよっぴりなが

もちするそうです(ヨシタケ

シンスケ)▽ノラネコぐんだ

んおあそびブック(工藤ノリ

コ)▽ほんのむこうへ(なか

いかおり)▽おきておきてカッ

プケーキちゃん(かけひさと

こ)▽新装版まほうの絵本屋

さん(小手鞠るい)▽まじょ

のナニーさん石とまほうのミ

ラクル☆ダンス(藤真知子)

■洞爺総合センター図書室

△一般▽▽バリ山行(松

永K三蔵)▽捨てられた僕と

母猫の軌跡―心に傷を負っ

た二人が新たに見つけた居場

所(船ヶ山哲)▽ノクツドウ

絵本の玉手箱 10月のおはなし会

■日時 ①10月28日(月)10

時～11時30分②10月18日(金)

14時～15時

■場所 ①あぶた母と子の

館②あぶた読書の家

■キッズタイム

■日時 10月26日(土)10時

～11時30分

■場所 あぶた母と子の館

■対象 乳幼児および保護者

ハロウィンパーティー

(小学生対象仮装コンテスト)

■日時 10月12日(土)13

時30分1～15時30分

■場所 あぶた母と子の館

■問合せ 佐藤(☎76-2487)

■ピノキオの会読み聞かせ

■日時 10月17日(木)14

時15分～14時50分

■場所 虹田小学校図書室

■問合せ 松本(☎76-2613)

洞爺湖町に移住してか
らあつという間に1
年半が経過しました。今年
は洞爺湖マラソン・にぎわ
い祭り・洞爺夏祭りの他、
初開催の「とうや水の駅盆
祭り」などのイベントに携
わらせていただきました。

7月には洞爺湖町、豊浦
町、壮瞥町、伊達市、登別
市の協力隊が集まり「西胆
振地域おこし協力隊交流
会」を洞爺湖町にて開催し
ました。午前中は農場など
のスポットを見学し、午後
からはアドベンチャートラ
ベルをテーマに架空のツ
アーを作るグループワーク
を行いました。参加者が素
晴らしい景色や食材の美味
しさに感動していたのが印
象的で、洞爺湖町のPRに
なった事やグループワーク
で具体的なアイデアが生ま



地域おこし協力隊



通信

vol.77

今月の
リポーター
成田謙さん



消防だより 119

秋の火災予防運動

10月15日から31日までの17日間、全道一斉に「秋の火災予防運動」が実施されます。寒い季節を迎えるに当たり、ストーブなどの暖房機器から火災が発生しやすい時期となります。ストーブの取扱には十分気をつけましょう。

期間中、洞爺湖消防では消防車による火災予防広報や19時にサイレン吹鳴を行うなど、町民の方へ火の用心を呼びかけます。安心、安全なまちづくりにご協力をお願いします。

ストーブを安全に 使用するために

1. シーズン初めは必ず清掃をし、安全点検を行う
2. 不良灯油（古くなって変質した灯油など）を使用しない
3. 給油する際は火を消して

から行う

4. ストーブの上に洗濯物などを干さない

5. カーテンや布団など、燃えやすいものをストーブの近くに置かない

6. 就寝時や外出時は、火が完全に消えていることを確認する

スマホ等からの「自動通報機能」にご注意ください

一部最新のスマートフォンなどに搭載されている「衝突事故検出」の機能により、強い衝撃を検知した際に自動で119番通報され、自動車事故以外でも「端末を落とした」「スキーで転倒した」などの衝撃による誤作動での通報が増加しています。

消防としては事故などによる通報として対応していますので、誤って通報機能が作動した場合は、電話を切らずに「間違いです」と応答するよう

うにしてください。誤った通報でも応答がなく切断された場合は状況により消防車や救急車が出勤する場合があります。



災害案内ダイヤルのお知らせ

西胆振行政事務組合消防本部では、消防車が火災出動した場合、自動音声による災害案内を実施しています。お間違



火災を予防するために
チェックしておきましょう！

いの無いようご利用ください。

【災害案内：23-7171】

統一標語

『守りたい
未来があるから
火の用心』

住宅防火 いのちを守る10のポイント

4つの習慣



6つの対策





世界へ発信！



2つのユネスコ遺産

■問合せ 世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室(☎ 82-3663)

「第14回日本ジオパーク全国大会 下北大会」 が開催されました！

令和6年8月30日～9月1日にかけて、青森県むつ市において日本ジオパーク大会が開催されました。ジオパークの日本認定を受けている46地域より、ガイドに関わる人や教育・研究活動に関わる人、産品開発・販売に関わる人など約900人が集まりました。

▶長年の活動が評価され、「NPO 法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会」が表彰されました！



会場となったむつ市は、近隣の大間町・東通村・風間浦村・佐井村とともに、2016年「下北ジオパーク」として日本ジオパークに認定されました。太平洋、津軽海峡、陸奥湾と性質の異なる3つの海に囲まれ、東側と西側の山々の間に低い土地（田名部平野）が広がり、地域性のある産業、文化が特徴です。

主な見どころとして、信仰の地である「恐山」、海底火山の活動で形成された凝灰岩の岸壁「仏ヶ浦」、本州最



仏ヶ浦

下北半島の西側、海岸に沿ってみられる凝灰岩の岸壁。仏像を思わせることから「仏ヶ浦」と呼ばれています。

北端「大間崎」、津軽海峡と太平洋を見渡す灯台がある「尻屋崎」があります。ジオパーク全国大会のツアーでは、これらの見どころをバスで周り、実際に行われているガイド活動の様子や工夫を学び合いました。

メイン会場となった「しもきた克雪ドーム」では、研究発表のポスター展示と地元産品の販売ブース、地質や産業関係の体験ブースが並び、ステージイベント、分科会が開催されました。

▶全国を巡回する「地球時間の旅」の特別展



◀各ジオパークの取組発表、分科会



◀見どころ施設や場所に設置された看板



イベントカレンダー

イベントカレンダーの見方 **時** 時間 **所** 場所 **詳** 詳細

9月18日(水)～ 10月14日(月)	寄贈作品展「湖畔の贈り物～小さな美術館に集う芸術～」 詳 ピックアップイベント
10月17日(木)	無料法律相談会 詳 p 13
18日(金)	洞爺地区健康相談 時 9:30～11:30 所 洞爺総合支所 (☎ 82-5111) 保育所開放 時 10:00～11:30 所 洞爺保育所 (☎ 82-5559)
19日(土)	行政に関わるくらしの無料相談会 詳 p 13
10月19日(土)～ 11月30日(土)	特別展「いのちのかたち」(野生の学舎) 詳 ピックアップイベント
22日(火)	親子ふれあい遊び 時 10:00～11:30 所 健康福祉センター(☎76-2008<子育て支援センター>)
24日(木)	脳の健康教室 時 9:45～15:00 所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
25日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 入江保育所 (☎ 76-4317)
30日(水)	対がん協会バスツアー健診
31日(木)	脳の健康教室 時 9:45～15:00 所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
11月1日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎ 76-2673)
5日(火)	献血 所 洞爺地区
6日(水)	献血 所 虻田地区 特定健診・胃・大腸・肺・前立腺がん検診、肝炎・ エキノкокクス検診、ピロリ菌検査 時 6:30～ 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-4006<さわやか>)
7日(木)	脳の健康教室 時 9:45～15:00 所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
7日(木)～ 9日(土)	無料法律相談会 詳 p 13 特定健診・胃・大腸・肺・前立腺がん検診、肝炎・ エキノкокクス検診、ピロリ菌検査 時 6:30～ 所 健康福祉センターさわやか (☎ 76-4006)
8日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 桜ヶ丘保育所 (☎ 75-2088) 「ひじり在宅クリニック」健康教室 時 11:15～ 所 ひじり在宅クリニック (☎ 76-4838)
12日(火)	コグニの集い 時 10:00～11:30 所 洞爺駅交流センター2階(☎76-4363<社会福祉協議会>) 子育てセミナー⑤ 時 10:00～11:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-2008<子育て支援センター>)

13日(水)	げんきクラブ 時 13:30～15:00 所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
14日(木)	脳の健康教室 時 9:45～15:00 所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>) げんきクラブ 時 13:30～15:00 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-4363<社会福祉協議会>)
15日(金)	洞爺地区健康相談 時 9:30～11:30 所 洞爺総合支所 (☎ 82-5111) 保育所開放 時 10:00～11:30 所 洞爺保育所 (☎ 82-5559)
16日(土)	行政に関わるくらしの無料相談会 詳 p 13
17日(日)	糖尿病予防講演会 時 13:00～15:00 所 洞爺湖文化センター(☎76-4006<さわやか>)
19日(火)	脳トレサロン 時 10:00～11:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-4363 <社会福祉協議会>)
21日(木)	脳の健康教室 時 9:45～15:00 所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
22日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 入江保育所 (☎ 76-4317)
26日(火)	親子ふれあい遊び 時 10:00～11:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-2008<子育て支援センター>)
28日(木)	脳の健康教室 時 9:45～15:00 所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
29日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎ 76-2673)

>> ピックアップイベント

洞爺湖芸術館からのお知らせ

《10月の開館時間》9:00～17:00(受付は16:30まで)
臨時休館日 10月15日(火)～10月18日(金)
寄贈作品展「湖畔の贈り物～小さな美術館に集う芸術～」
■日 程 9月18日(水)～10月14日(月)
特別展「いのちのかたち」(野生の学舎)
■日 程 10月19日(土)～11月30日(土)
洞爺湖を拠点に活動する作家新井祥也氏が主宰する「野生の学舎」で生まれた造形作品と、地域参加型の点描画が織りなす、生命力あふれる展覧会。
■問合せ 洞爺湖芸術館(☎87-2525)
WEB <http://www.geijutukan.net/>

最後の北海道ツーデーマーチは絶好のウォーキング日和。湖畔の自然も普段より美しく、最後の大会を大いに盛り上げてくれました。町の公式LINEではフルカラーの写真をご覧いただけますのでぜひご利用ください。(D.Y)

先日、取材で遊覧船に乗る機会がありました。まだ紅葉は始まっていませんでしたが、中島の緑と湖の青で癒されました。今度は、ロングラン花火大会を見ることができる夜の遊覧船に乗ってみたいと思います。(Y.A)